

第5期 pES club シナリオ 5

平成 18 年 6 月 4 日
虎の門病院分院 内科総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは、海老伝巢医科大学附属病院の 3 年目研修医です。現在呼吸器内科を研修中で、今日は再診外来に出ていました。

逸茂武勢照さん（72 歳，男性）は，10 日前に 37.8℃の発熱と咳嗽，喀痰であなたの初診外来を受診しました。胸部聴診上，右下肺野に湿性ラ音を聴取し，胸部単純写真上，右下肺野に浸潤影を認めたので肺炎と診断しました。全身状態は悪くなく，経口摂取も可能だったため，外来で治療することとして，ガチフロ 400mg 分 2 朝夕食後を 10 日分処方しました。今日は 2 回目の受診です。

あなた「いかがですか，調子は？」

逸茂さん「先生，熱は下がったし，痰もあまり出なくなっただし，おかげさまで調子はよくなったよ」

あなた「そうですか，それは良かったですね」

逸茂さん「けどよお，先生，何だかおととくらいからのどが渴いちゃって，茶をがぶがぶ飲んでんだよ。そんでもって，いっぺー飲むからしょんべんが近くなっちゃってサ」

あなた「んー，それは変ですね。逸茂さんって糖尿ありましたっけ？」

逸茂さん「んにゃ，糖尿なんて言われたことねえ」

あなた「でも，その症状は糖尿の症状によく似ていますから，1 度採血して調べてみましょう」

30 分して採血の結果が返ってきたところ，炎症反応は陰性化していましたが，血糖値が 568mg/dL となっていました。すぐに先月研修で回っていた代謝科の指導医に連絡したところ，他に薬を飲んでいないのであれば，ガチフロの副作用で高血糖になったことが疑われると言われました。

あなたは，本当にガチフロにより高血糖が引き起こされるのか，調べてみることにしました。